

地域包括支援センターだより

暮らしのコンシェルジュ

当センターは、高齢者の暮らしについてさまざまな相談や要望に応える『よろず相談窓口』です。

暮らしのコンシェルジュに多く寄せられるご相談と対応を紹介します。

今月は、『疾患別リハビリテーション』について取り上げてみたいと思います。

- 相談内容…今まで、外来リハビリが受けられていたのに、「もう受けられません。」と言われました。病院側からの説明は受けましたが、もう一度教えてもらえませんか。
- 対応策…医療保険で利用できる、疾患に応じた標準的なリハビリ期間について説明します。
- ◆疾病や障害の特性に応じた疾患別（5つの疾患）リハビリテーションが設けられています。

	脳血管疾患など	運動器	呼吸器	心大血管疾患	廃用症候群
疾患の説明	脳の血管のトラブルによって、脳細胞が障害を受ける病気の総称を『脳血管疾患』といいます。	身体の運動に関わる骨、筋肉、神経などの総称を『運動器』といいます。	体に必要な酸素を取り入れ、不要な二酸化炭素を放出する働きをします。呼吸を営む各器官の集まり（咽頭、喉頭、気管、気管支、肺など）を『呼吸器』といいます。	心筋梗塞などの心疾患と大動脈瘤などの大血管疾患の総称を『心大血管疾患』といいます。	急性疾患などに伴い、安静状態が長期にわたって続く事によって起こるさまざまな心身の機能低下を来している状態を『廃用症候群』といいます。
主な疾患名	脳血管疾患、脳出血、クモ膜下出血、脳外傷、脳腫瘍、神経筋疾患、脊髄損傷、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、高次脳機能障害など	上・下肢の複合損傷、上・下肢の外傷・骨折の手術後、四肢の切断・義肢、熱傷はん痕による関節拘縮など	肺炎、無気肺、開胸手術後、肺梗塞、慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息、食道癌、胃癌、肝臓癌、咽・喉頭癌などの手術前後の呼吸機能訓練を要する患者など	急性心筋梗塞、狭心症、開心術後、慢性心不全末梢動脈閉塞性疾患など	
算定日数の上限	180日	150日	90日	150日	120日

- ・上記に示す通り疾患別に医療保険で受けられる、疾患別リハビリの日数が決められており、この日数を超過して疾患別リハビリを受けることはできません。
- ・リハビリを継続する場合は、介護保険を利用して通所リハビリを受けることができます。

職員（常勤・パート）を募集しています。

【お問い合わせ先】大崎町地域包括支援センター ☎099-471-7828 FAX099-471-7928 役場保健福祉課6番窓口